

令和4年4月22日
九州地方整備局
長崎河川国道事務所

東彼杵道路（佐世保市～東彼杵町）の道路計画を進めるにあたり 地域の皆様のご意見をお聞かせください

「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、計画段階評価※の手続きを進めております「東彼杵道路（佐世保市～東彼杵町）」に関し、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等を検討する上で参考となる「重視すべき事項」についてご意見をお聞かせください。

※計画段階評価とは、新規事業採択の前段階において、政策目標を明確化した上で、複数の対策案の比較評価を行うものです。

アンケート調査について

○実施期間：令和4年4月22日（金）から令和4年5月29日（日）

アンケート調査対象者	実施・配布方法
①沿線住民の方	・郵送により配布（無作為抽出） 佐世保市南東部※、川棚町、東彼杵町 ※早岐支所、江上支所、宮支所、針尾支所管内
②その他の地域にお住まいの道路利用者	・長崎県庁、佐世保市役所、川棚町役場、東彼杵町役場、ハウステンボス、大崎自然公園内（クジャク園駐車場・くじゃく荘・しおさいの湯）、道の駅彼杵の荘で配布・実施※ ※施設にポスターを掲示しています。QRコードからアンケートサイトにアクセスして回答することもできます。

ヒアリング調査について

○実施期間：令和4年4月22日（金）から令和4年5月29日（日）

○調査対象等：長崎県及び長崎県内の本土自治体、東彼杵道路（佐世保市～東彼杵町）の利用が考えられる団体、企業等

○実施方法：対面方式

オープンハウスについて

○実施期間：令和4年4月27日（水）から令和4年5月12日（木） 9時～16時

○備考：荒天が予想される場合は延期とし、前日の17時までに長崎河川国道事務所ホームページでお知らせします。

実施場所	実施日
イオン大塔店 1F	・令和4年5月3日（火祝）、5月10日（火）
佐世保市役所 1F イベントホール	・令和4年5月12日（木）
島瀬公園前アーケード	・令和4年4月30日（土）
川棚町役場 新庁舎	・令和4年4月28日（木）
川棚町総合文化センター	・令和4年4月30日（土）
道の駅彼杵の荘	・令和4年4月27日（水）、4月29日（金祝）

【新型コロナウイルス感染予防に関する取組】

・会場では、感染拡大防止のため、調査員のマスク着用、十分な消毒、3密の回避に取り組みます。

【問合せ先】：国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所

技術副所長 工藤 浩一郎

調査第二課長 小柳 誠

（代表）電話：095-839-9211

（直通）電話：095-839-9861 FAX：095-839-9648

E-mail：qsr-nagasaki@mlit.go.jp

URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/>

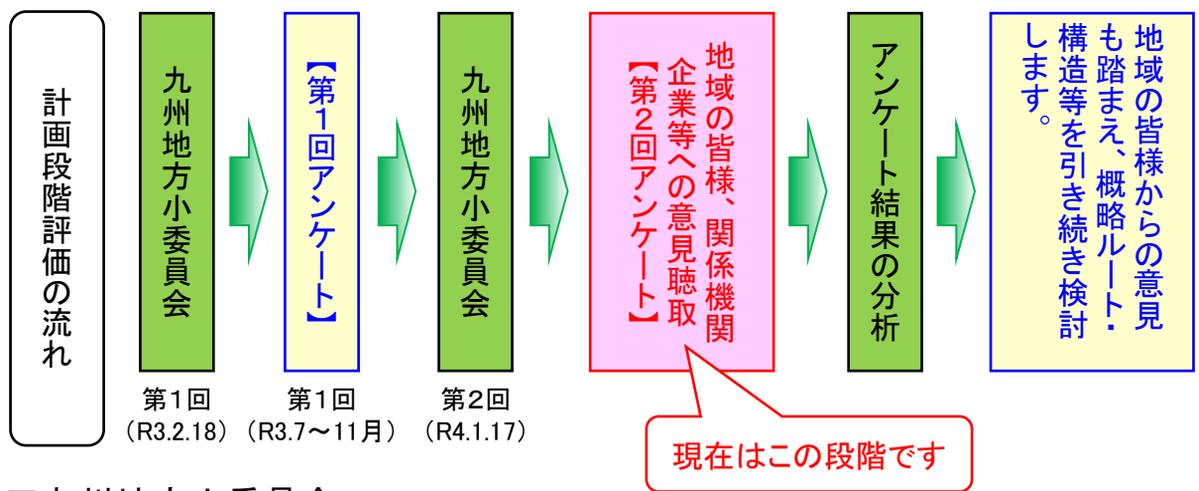
東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の対象区間位置図



■ アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■九州地方小委員会

九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の道路計画に関する 第2回アンケートにご協力をお願いいたします

東彼杵道路は、県北地域と県央地域を結ぶ路線の一部となり、観光などの産業振興、生活利便性向上、救急医療活動への支援など、地域の一体的発展に寄与するとともに、県内の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

本調査は、東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の道路整備の計画検討を進めるにあたり、最適なルート帯案やインターチェンジの位置等の検討に必要な重視すべき事項についてご意見をお聞きするものです。

本アンケートへのご協力をお願いいたします。

※本事業は、環境影響評価法(平成9年法律第81号)に基づく計画段階環境配慮書(配慮書)の対象事業となることがあり、この意見聴取は環境影響評価法に基づく配慮書の案についての意見聴取の手続きを兼ねています。

■アンケート対象者

本アンケートは、佐世保市・川棚町・東彼杵町にお住いの方から無作為に抽出し配布しています。

○本アンケートは、配布させて頂いた世帯のご家族の方を対象に幅広い年齢層の方からのご意見をお伺いしたいと考えております。

お手数ですが、アンケートの趣旨をご理解の上、回答して頂きますようお願いいたします。

○ご家族の皆様のご意見をお伺いしたいため、「**アンケート回答用返信はがき**」を**4枚同封**させて頂いております。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご利用ください。)

※なお、返信はがきが不足する場合は、お手数ですが、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

■回答の提出方法及び締切

回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入頂き、
令和4年5月29日(日)までに、切手を貼らず
郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、下記
A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、
令和4年5月29日(日)までに、回答してください。

A 右記URLをアドレスバーに入力 <https://questant.jp/q/higashisonogidouro2>

B QRコードからアクセス

QRコードはこちら



評価の考え方

<ルートを検討するうえで重視すべき事項>

① 産業・暮らし

ハウステンボスから長崎空港までの移動時間が短く、時間が読めること



② 産業・暮らし

通過交通と生活交通を分離し、生活交通への影響が少ないこと



③ 産業・暮らし

交通事故の危険性が少ないこと



<道路整備による影響>

- ⑥ 生活環境（大気質・騒音など）への影響が小さいこと
- ⑦ 自然環境（動物・植物など）への影響が小さいこと
- ⑧ 景観（眺望点・景観資源など）への影響が小さいこと
- ⑨ 移転する家屋が少ないこと
- ⑩ 沿道からの利用が便利なこと
- ⑪ 施工中の影響（交通規制など）が小さく、早期に整備できること
- ⑫ 段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること
- ⑬ 整備費用が安いこと

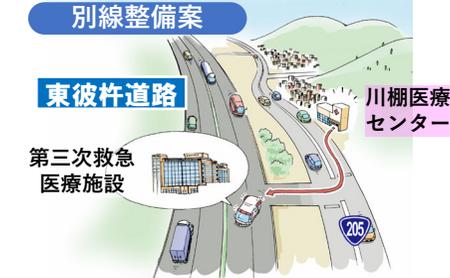
④ 防災

災害時に迂回路として利用できること



⑤ 医療

川棚医療センターから第三次救急医療施設までの移動時間が短いこと

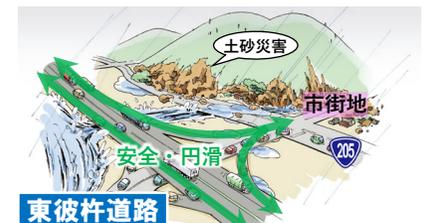


<インターチェンジの位置等を検討するうえで重視すべき事項>

- ⑭ 市街地に近接して早く行けること
- ⑮ 医療施設に近接して早く行けること
- ⑯ 産業施設に近接して早く行けること

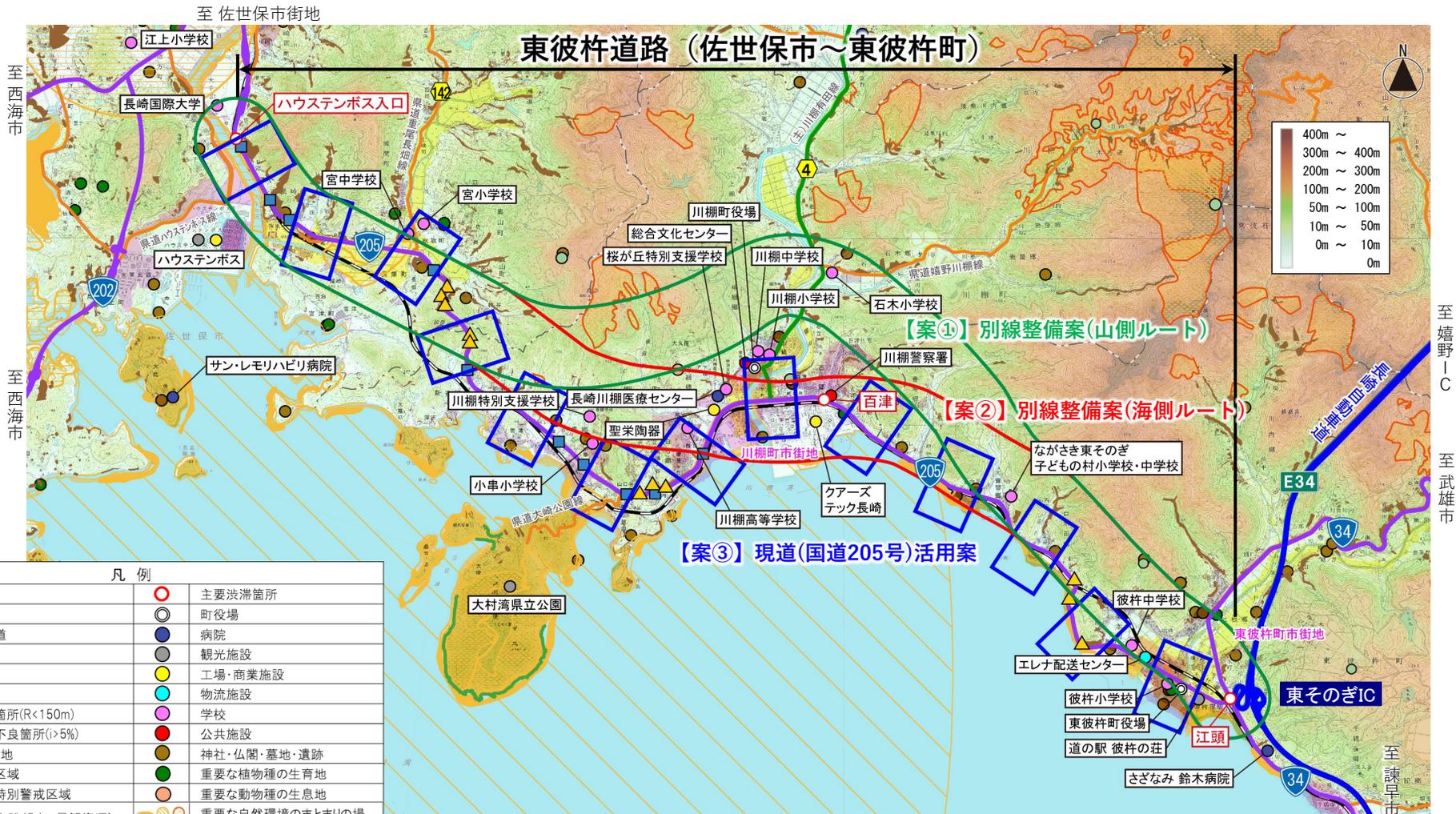


- ⑰ 災害時に安全かつ円滑にアクセスできること

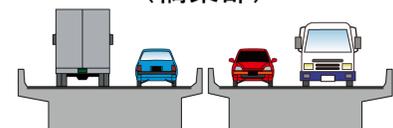
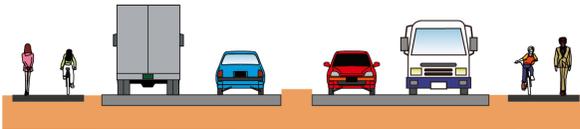


東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)ルート帯案

-  【案①】別線整備案(山側ルート) : 山側に迂回して市街地への影響を最小限にし、全線別線整備により走行性・速達性の向上及び代替路確保を図る案
-  【案②】別線整備案(海側ルート) : 最短ルートを基本に医療施設等へのアクセス性を重視し、全線別線整備により走行性・速達性の向上及び代替路確保を図る案
-  【案③】現道(国道205号)活用品 : 国道205号を4車線に拡幅し、線形不良箇所を改良しながら、走行性・速達性の向上を図る案



東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)ルート帯案のポイントと道路構造

	ルート帯案のポイント	ルート帯案の道路構造
案①	<ul style="list-style-type: none"> ・川棚町の市街地を避けて山側に迂回し、ハウステンボス入口交差点～江頭交差点(東そのぎIC)を連絡する。 ・山間部を主に通過し、川棚町の市街地や主要な施設から離れた場所に中間ICを設置することが想定される為、アクセス性が低い。 ・コントロールポイントを概ね回避しながら別線で整備する。 ・また、浸水想定区域は盛土や構造物により回避可能。 	<p>【横断図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(土工部)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(橋梁部)</p>  </div> </div> <p>※道路構造は、切土・盛土を基本とし、河川、鉄道、道路を跨ぐ区域等は橋梁、標高が高い区域はトンネルを想定</p>
案②	<ul style="list-style-type: none"> ・川棚町の市街地や臨港地区を通過し、ハウステンボス入口交差点～江頭交差点(東そのぎIC)を最短ルートで連絡する。 ・市街地や臨港地区を通過し、川棚町の市街地や主要な施設に近い場所に中間ICを設置することが想定される為、アクセス性が高い。 ・コントロールポイントを概ね回避しながら別線で整備する。 ・また、浸水想定区域は盛土や構造物により回避可能。 	<p>【横断図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(土工部)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(橋梁部)</p>  </div> </div> <p>※道路構造は、切土・盛土を基本とし、河川、鉄道、道路を跨ぐ区域等は橋梁、標高が高い区域はトンネルを想定</p>
案③	<ul style="list-style-type: none"> ・国道205号のハウステンボス入口交差点～江頭交差点の間を改良しながら4車線に拡幅する。 ・現道を活用する為、アクセス性が高い。 ・現道拡幅を基本とし、線形不良箇所は局所的に別線を整備する。 ・また、浸水想定区域の道路構造は現況と変わらない。 	<p>【横断図】</p>  <p>※道路構造は、国道205号の拡幅を基本とし、線形不良箇所は、局所的に別線整備を想定</p>

東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)ルート帯案の比較表

評価項目			【案①】別線整備案(山側ルート)	【案②】別線整備案(海側ルート)	【案③】現道(国道205号)活用案	
項目		評価指標	山側に迂回して市街地への影響を最小限にし、全線別線整備により走行性・速達性の向上及び代替路確保を図る案	最短ルートを基本的に医療施設等へのアクセス性を重視し、全線別線整備により走行性・速達性の向上及び代替路確保を図る案	国道205号を4車線に拡幅し、線形不良箇所を改良しながら、走行性・速達性の向上を図る案	
			延長 約16km 自動車専用道路タイプ (設計速度：80km/h)	延長 約15km 自動車専用道路タイプ (設計速度：80km/h)	延長 約16km 一般道路タイプ (設計速度：60km/h)	
政策目標	産業・暮らし	① 速達性・定時性の確保による産業振興等の広域連携支援・生活利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ハウステンボスから東彼杵ICを経由した長崎空港への移動時間の短縮が図られる 自動車専用道路によりアクセスコントロールされ定時性が確保される 	<ul style="list-style-type: none"> ハウステンボスから東彼杵ICを経由した長崎空港への移動時間の短縮が図られる 自動車専用道路によりアクセスコントロールされ定時性が確保される 	<ul style="list-style-type: none"> ハウステンボスから東彼杵ICを経由した長崎空港への移動時間の短縮が図られるが、案①、案②より効果は小さい 車線数の増加により、定時性の向上が見込まれるが、信号交差点等の影響により、案①、案②より効果は小さい 	
		② 安全性・定時性の確保による生活利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により通過交通が分散され、国道205号を利用している生活交通への影響が軽減される 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により通過交通が分散され、国道205号を利用している生活交通への影響が軽減される 	<ul style="list-style-type: none"> 車線数の増加により、交通容量は拡大されるが、生活交通と通過交通が混在するため、案①、案②より国道205号を利用している生活交通への影響が懸念される 	
	防災	③ 災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により代替路が確保される 集落・市街地周辺を迂回するため、災害時の各拠点へのアクセス性の点では案②より劣る 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により代替路が確保される 集落・市街地周辺を通過するため、災害時の各拠点へのアクセス性の点で案①より優れる 	<ul style="list-style-type: none"> 現道活用のため代替路が確保されない 	
	医療	④ 走行性・速達性の向上による救急医療活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> 川棚医療センターから第三次医療施設※1までの走行性・搬送時間 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により走行性の向上及び搬送時間の短縮が図られるが、案②より効果は小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備により走行性の向上及び搬送時間の短縮が最も図られる 	<ul style="list-style-type: none"> 線形不良箇所を改良するため走行性の向上及び搬送時間の短縮が図られるが信号交差点の影響により、案①、案②より効果は小さい
道路整備による影響	⑤	生活環境※2	<ul style="list-style-type: none"> 集落・市街地等への大気質・騒音の影響 	<ul style="list-style-type: none"> 集落・市街地等を概ね回避するため、生活環境(大気質・騒音)に影響を与える可能性は最も小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 集落・市街地等を通過するため、生活環境(大気質・騒音)に影響を与える可能性はあるが、案③より小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 集落・市街地等を通過するため、生活環境(大気質・騒音)に影響を与える可能性が最も大きい
	⑥	自然環境※2	<ul style="list-style-type: none"> 重要な動物の生息地、重要な植物の生育地、生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある
	⑦	景観※2	<ul style="list-style-type: none"> 重要な箇所(主要な眺望点・景観資源等)への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 重要な箇所(景観資源)を通過するため、景観に影響を与える可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> 重要な箇所(景観資源)を通過するため、景観に影響を与える可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> 重要な箇所(主要な眺望点)を通過するため、景観に影響を与える可能性がある
	⑧	集落への影響	<ul style="list-style-type: none"> 移転が必要となる家屋等の数 	<ul style="list-style-type: none"> 家屋・事業所等を概ね回避するため、移転等の件数は最も少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 一部集落を通過するが、移転等の件数は案③より少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 沿道に隣接する家屋が多く、移転等の件数は最も多い
	⑨	沿道利用	<ul style="list-style-type: none"> 国道205号沿線からのアクセス利用 	<ul style="list-style-type: none"> 国道205号沿道の集落等からの利用はインターチェンジに限定される 	<ul style="list-style-type: none"> 国道205号沿道の集落等からの利用はインターチェンジに限定される 	<ul style="list-style-type: none"> 国道205号沿道の集落等からのアクセス性は高い
	⑩	施工性	<ul style="list-style-type: none"> 現道交通への影響・施工期間 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備のため、現道交通への影響は少ない 山地部の施工が多いため、工事用進入路等の調整や施工に関する施工期間が長い 	<ul style="list-style-type: none"> 別線整備のため、現道交通への影響は少ない 道路に近い位置を通過するため、工事用進入路等の調整や施工に関する施工期間は短い 	<ul style="list-style-type: none"> 現道交通を確保しながらの施工となるため、切り直しなどの影響により現道交通への影響は最も大きい
	⑪	段階的な効果の発現	<ul style="list-style-type: none"> 発現の時期 	<ul style="list-style-type: none"> 部分的な開通が可能のため、段階的に効果発現が見込まれる 	<ul style="list-style-type: none"> 部分的な開通が可能のため、段階的に効果発現が見込まれる 	<ul style="list-style-type: none"> 現道を改良するため、開通した箇所から効果発現が見込まれる
	⑫	コスト	<ul style="list-style-type: none"> 整備に要する費用 	<ul style="list-style-type: none"> 約1,600～1,800億円 	<ul style="list-style-type: none"> 約1,500～1,700億円 	<ul style="list-style-type: none"> 約1,000～1,200億円

※1 佐世保市立総合病院、長崎医療センター、嬉野医療センター

※2 自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理

東彼杵道路 道路計画に関するご意見をお聞かせください！

裏面をご覧ください

Web回答も受付中！



計画段階評価
対象区間

東彼杵道路に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、下記の日時・場所においてパネル展示と合わせ、スタッフが説明を行います。

最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等を検討する上で参考となる「重視すべき事項」について、皆さまのご意見をお聞かせください。

開催時間

平日 9:00～16:00
休日

どなたでもご参加いただけます。
どうぞお気軽にお越しください。

	実施場所	実施日
佐世保市	イオン大塔店 1F	令和4年5月3日 火祝 、5月10日 火
	佐世保市役所 1F イベントホール	令和4年5月12日 木
	島瀬公園前アーケード	令和4年4月30日 土
川棚町	川棚町役場 新庁舎	令和4年4月28日 木
	川棚町総合文化センター	令和4年4月30日 土
東彼杵町	道の駅彼杵の荘	令和4年4月27日 水 、4月29日 金祝

・悪天候が予想される場合は延期とし、オープンハウス前日の17時までに長崎河川国道事務所のホームページでお知らせします。
 ・また、5月29日(日)まで、「長崎県庁」、「佐世保市役所」、「川棚町役場」、「東彼杵町役場」、「ハウステンボス」、「大崎自然公園内(クジャク園駐車場・くじゃく荘・しおさいの湯)」、「道の駅彼杵の荘」において、アンケート回答用郵便はがきを設置しています。
 ※施設にポスターを掲示しています。QRコードからアンケートサイトにアクセスして回答をお願いします。

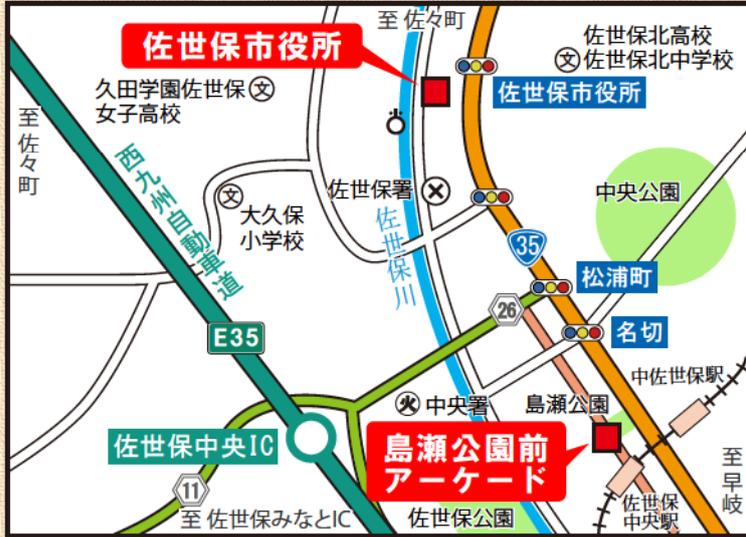
オープンハウス会場アクセスマップ

■ 佐世保市役所 1Fイベントホール

【住所】 佐世保市八幡町1-10
 【開催日】 5月12日(木)

■ 島瀬公園前アーケード

【住所】 佐世保市島瀬町6
 【開催日】 4月30日(土)



■ 川棚町役場 新庁舎

【住所】 東彼杵郡川棚町中組郷1518-1
 【開催日】 4月28日(木)

■ 川棚町総合文化センター

【住所】 東彼杵郡川棚町中組郷1506
 【開催日】 4月30日(土)



■ イオン大塔店 1F

【住所】 佐世保市大塔町14-2
 【開催日】 5月3日(火祝)、5月10日(火)



■ 道の駅彼杵の荘

【住所】 東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷747-2
 【開催日】 4月27日(水)、4月29日(金祝)



【新型コロナウイルス感染予防に関する取組とお願い】

- 会場では、感染拡大防止のため、調査員のマスク着用、十分な消毒、3密の回避に取り組んでおります。
- ご来場される方は、右記の実践をお願いします。
- 何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

- ・マスクは着用して参加して下さい。
- ・最低限の人数でご参加下さい。(3密回避)
- ・会場にて手指の消毒を実施しております。
- ・混雑してきた場合は、入場の制限をさせていただきますことがあります。
- ・37.5℃以上の熱やだるさ、咳、息苦しさなどの症状がある方は、参加をお控え下さい。

※Web アンケートも実施しています

会場にお越し頂けない方はぜひアクセスしてください

令和4年5月29日(日)までに回答をお願いします。

(下記 A、B いずれかの方法でアンケートサイトにアクセスして下さい)

A URL をアドレスバーに入力 <https://questant.jp/q/higashisonogidouro2>

B QRコードからアクセス

Web回答
も受付中!

